September

- **はじめに**

こんにちは。私は３年後期から約１年間イズミル経済大学に留学をします。高校生の頃から夢だった留学を無事叶えることができて、心から嬉しく思っています。また、今回の留学にあたって、学生支援室の方々・教授・先輩方・家族等、多くの方々にお世話になっています。この場をお借りして、改めて感謝をお伝えしたいです。つたない文章ではありますが、私の留学生活を綴っていこうと思います。

- **留学に至るまで**

SUACに入学した理由の一つが留学できる点だったため、１年生の頃から留学説明会に参加したり、留学を念頭に置いた履修スケジュールを組んだりしていました。私は日本語教員養成課程を履修しているため、日本語教育実践AIを前期まで受けて、帰国してから後期の教壇実習に参加することにしました。就活との兼ね合いが忙しくなりそうなので、卒業は１年遅らせる予定です。もし私と同じような履修で悩んでいる方は、一度担当の先生に相談してみるといいと思います。

数ある協定校の中でイズミル経済大学を選んだ理由は、周りの学生が自分と同じ第二言語として英語を学んでいることと、純粋にトルコ留学って珍しいなと興味を持ったからです。1月に志望理由書を提出し、２月に教授との面談、３月に内定という流れでした。５月頃から書類や航空券などの準備を本格的に始め、とても忙しかったのを覚えています。わからないことはメールで問い合わせるのが一番ですが、なかなか返信が来ないので、それも含めて早めに問い合わせる必要があります。

- **渡航について**

９/21から授業が始まるとのことで、約１週間前の９/12に渡航しました。
フライトスケジュールは以下の通りで、渡航費は追加の荷物費用も含めて約10万円くらいでした。
【９/12：羽田→チャンギ（シンガポール）→ 9/13：イスタンブール→ ９/14：イズミル】







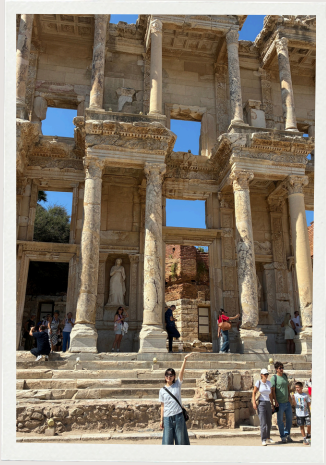


イスタンブール旅行

イスタンブールでトランジットだったので、せっかくならと思い、１泊ホステルをとって観光しました。ガラタ塔、グランドバザール、ブルーモスク、地下宮殿、考古学博物館等１日でも十分楽しめました。特に印象的だったのは、考古学博物館です。どの展示もとても面白そうだったのですが、ものすごく広いので、私は見たいところだけ厳選して回りました。写真はハドリアヌス帝像です。間近で見ると、とてつもない迫力です。

２日目、イズミルへ向かう飛行機に乗るため、空港へ向かっていたのですが、バス停を間違えて乗り遅れるというハプニングがありました。大きな荷物を引きずりながら、半泣きになって道をさまよった時間を決して忘れません。たまたま、現地の優しいお兄さんが助けてくれて、地下鉄で空港まで行くことができたので本当に良かったです。トルコの優しさに触れた瞬間でした。









ESNのイベント

ESN（Erasmus Student Network）という学生団体があります。現地の学生が色々なイベントを企画してくれて、留学生の交流を深めてくれます。先日は、エフェソスに行きました。イズミルに来たら、絶対に訪れるべきスポットのひとつです。この時に食べたチーズとほうれん草のGözlemeがとても美味しかったです。

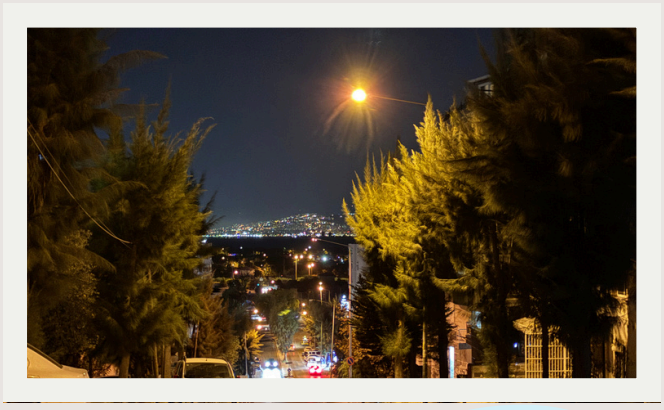
別日にはトルコ料理を食べに行きました。ここで初めて、他の留学生と仲良くなれた気がします。隣に座ったイタリア人の子たちがとても優しくて、大学ですれ違うといつも声をかけてくれます。いろいろ喋りたいことはあるのですが、咄嗟に英語が出てきません。もっと勉強をしなければ、とおかげでモチベーションは上がっています。





寮での暮らし

ありがたいことに、SUACからの留学生は全員入寮することができました。授業が始まる１週間前から滞在していたため、余分に滞在費用を支払う必要があると思っていましたが、寮のスタッフさんに問い合わせたら、必要ないと言われました。渡航前にwiseで１年分の滞在費用217,800TLとデポジット15,000TLを支払いました。毎日の朝食代、週５回の清掃込みです。セキュリティがしっかりしているので、安心して滞在できます。



私のルームメイトは19歳のトルコ人で、とても明るい子です。ときどき、お互い何を言っているのかわからない時間がありますが、今のところ仲良く過ごしています。この前は一緒に映画を観に行きました。

イズミルは少し肌寒くなり、秋が近づいてきていると感じます。
来月は履修登録や授業について詳しくお伝えします。

GÖRÜŞÜRÜZ!